

ありがとう西高！～OB・OGたち～



在校生との交流を深めるあらい太朗さん



観客の心を奪う演奏



エアブラシを使い、ウサギの絵に挑戦



懐かしの機械を使って、皮革製品作成体験

一学年少ない、西高祭を支えた。今年度の西高祭はOB、OGが展示を発表し、

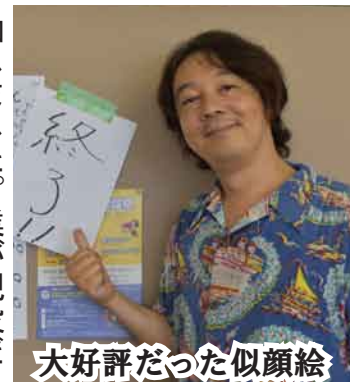
第56回西高祭で

はこれまでの西高祭とは異なり、OB、OGの有志たちによる「ありがとう西高！」の展示発表が行われた。

北校舎4階の展示室では、皮革のストラップの製作や漫画家のあらい太朗さんによる似顔絵の作成が行わ

れた。また、第一視聴覚室では、ピアニストの丸山薫さんによるピアノコンサートとOB、OGによるトークショーが行われた。

あらいさんは「大宮西高校が変わってしまおうということで、何か手伝えないかと思ひ、参



大好評だった似顔絵

加しました。僕が現役だった頃の西高と比べ、生徒も先生も垢抜けているように感じました。西高生には好きなように生きてほしい、僕もそうしています」と話した。

今回の企画に携わった栗原俊明さんは「新しく変わってしまう西高のために何かやろうと思ひ、参加しました。昔の西高は1000人くらいいましたが、盛り上がりつつある人とそうでない人の差が大きかったところがありません。しかし、今は400人程度にもかかわらずその差が小さく、全体的にテン

ションが高いと思ひました。文化祭だから分かるりませんが、難しい事は考えず、この空気を保ちながら西高生活を楽しんでほしいです」と話した。

今回の文化祭ではOB、OGの力も加わって、とても良い文化祭となった。そして、西高は生徒や先生活方だけではなく、OB、OGたちにも愛されている学校であると改めて感じた。多くの人に愛されている西高で過ごす高校生活を大切にしていこう。



好きな学校だから